

福祉生活病院常任委員会資料

(令和2年11月27日)

【件名】

- 1 令和2年度第2回子育て王国とっとり会議の開催結果について
(子育て王国課) . . . 2

子育て・人財局

令和2年度第2回子育て王国とっとり会議の開催結果について

令和2年11月27日
子育て王国課

子育て王国とっとり条例に基づき設置している「子育て王国とっとり会議」について、下記のとおり、令和2年度第2回会議を開催したので、概要を報告します。

記

1. 開催概要

- (1)日時：令和2年11月16日(月) 10時00分から正午まで
- (2)場所：とりぎん文化会館第3会議室
- (3)議事：下記2のとおり

2. 議事概要

(1)新型コロナウイルス感染症への対応について

第1回会議において、新型コロナウイルス感染症が子どもや子育てに与える影響に関する御意見をいただいたため、これまでの県の対応等について、ご説明するとともに、今後も必要と考えられる施策について、御意見を伺った。

【委員の主な意見】

- ▶ 新型コロナウイルス感染症に萎縮しすぎて子どもの成長の機会を奪ってしまっているのではないかと、もっと出来ることがあったのではないかと。ウィズ・コロナで何をどう工夫しなければならないのかを考えていかなければならない。
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響で子どもたちの活動の場、地域など学校以外での人間関係を体験する場がたくさん失われている。活動に制約を受ける中で、県内に目が向き、良いところを再発見できたということも聞くので、保護者や学校、地域でできる事の知恵を出し合って繋がっていくことが必要。
- ▶ 経済状態の悪化、家庭への閉じこもりなどで家庭内の子育て環境が悪化している家庭も少なくなく、以前にもまして子育て支援が必要。風評被害も問題であり、「プライバシーを公表されるのでは」という不安は根強く、新型コロナウイルス感染症への不安感、恐怖感を鎮める啓蒙も必要。
- ▶ PTA で新型コロナウイルス感染症に関する研修を実施しているが、学校の方でも新型コロナウイルスとはこういうものだということや、なぜ検査を受けなければならないのか等、授業や研修で取り扱っていただければと思う。

(2)子育て王国の発展のために必要な施策について

これまでの県の取組や合計特殊出生率の現状等に鑑み、今後、子育て王国の更なる発展に必要な施策等について、御意見を伺った。

【委員の主な意見】

(待機児童の解消のための保育人材の確保)

- ▶ 精神的にも肉体的にもハードな部分があり、保育士や先生のなり手がいない。待遇の面で働く魅力に欠けるし、自らの家庭と仕事の両立の面で悩んでおられるところもある。待遇改善や負担軽減なども含めて、ICT 活用を考えていただきたい。
- ▶ 現在、行われている潜在保育士の掘り起こしや復職支援の取組をさらに進めていただきたい。早朝や夕方だけ、土曜だけ等、色々な働き方がある。復職される方にとって学びの場となり、園にとっても保育の質の向上に繋がるのではないかと。
- ▶ 子どもが育つ基本の時期に携わる保育士に注目が集まるよう、保育士確保については、県下全体の問題として取り組んでいただきたい。中高生にも保育の仕事や子育てに目を向けてもらえるよう体験の機会の提供等を行えたらよいのではないかと。

(男性の家事・育児参加促進)

- ▶ 子育て研修といえば、保育所や PTA、地域で行われることが多く、参加者も女性が中心。企業の人材育成プログラムとして子育てに関する研修を行うことができれば、男性の参加率も上がるのではないかと。
- ▶ 家事・育児のスキルには個人差があり、困っているポイントや、買い物ならできるけど、というように分担できる家事の内容が異なっている。男性がどういうところで困っているのか、アンケートを行った上で対策を検討してはどうか。

(3)子育て王国とっとり会議幼保連携型認定こども園認可等審議部会委員の指名について

保育所、幼稚園の幼保連携型認定こども園移行にあたり、職員配置の状況、施設内容等を踏まえて認可審査などを行う「認可等審議部会委員」に関して、事務局より委員案を提示し、委員指名することに対して御意見を伺った。

【参考】子育て王国とっとり会議の概要

1 設置根拠 子育て王国とっとり条例第12条

2 設置時期 平成26年5月26日

3 所掌事務

(1) 子育て王国とっとり条例関係

- ① 子育て王国とっとり推進指針の策定に当たり、知事に意見を述べること。
- ② 鳥取県子どもの貧困対策推進計画について、知事に意見を述べること。
- ③ 子育て王国とっとり条例の施行に関する重要事項について調査審議すること。

(2) 子ども・子育て支援法関係

- ① 県が子ども・子育て支援事業支援計画を定め、又は変更しようするときに意見を述べること。
- ② 県における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること。

4 委員構成

(敬称略)

氏名	分野		ご所属等
塩野谷 斉	学識経験者		鳥取大学地域学部教授
南 潮			鳥取短期大学准教授
藤吉 航介	公募委員		団体職員
山本 賢璋	子育て中の方		鳥取県PTA協議会評議委員
古海 修祐	他県から移住された方		株式会社奥大山ドリーム代表取締役 (元地域おこし協力隊)
伊木 恭憲	結婚・子育てなど若者のライフプランの形成 支援に取り組まれている方		(株) そうだんひろば代表取締役 (ファイナンシャル・プランナー)
山下 千之	地域で子育て支援に 取り組まれている方	児童館関係・子ども の貧困対策	倉吉はばたき人権文化センター所長
大橋 和久	児童福祉	保育所	倉吉東子ども園園長 (鳥取県子ども家庭育み協会会長)
本城 貴子		母子生活支援施設	米子聖園コスモス施設長
久野 芳枝		認定子ども園	認定子ども園ひかり子ども園園長
谷本 弘子	保健・医療	医師(小児科)	谷本子どもクリニック副院長
岸本 匡史		歯科医	岸本歯科医院医院長 (鳥取県歯科医師会理事)
小早川 君子	教育	幼稚園	かもめ幼稚園園長
松島 綽子		家庭教育	家庭教育アドバイザー (鳥取県中部子ども支援センターとっとり代表)
井上 明	産業		公益社団法人日本青年会議所 中国地区鳥取ブロック協議会会長
川崎 古春	労働		社会保険労務士
宮本 育代	結婚支援をされている方		NPO 法人むすび代表理事
浜田 哲弘	市町村	市	鳥取市健康子ども部子ども家庭課課長補佐
米塚 美智代		町村	湯梨浜町子育て支援課係長

※任期: 令和4年6月23日まで